

大学・高専機能強化支援事業
(高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)【支援2大学】
事業概要

令和5年7月時点

選定年度	令和5年度	学校コード	F113310103518
大学名	東京都市大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	東京都
申請形態	研究科等の設置・増員（一般枠）		

1. 事業概要

高度情報専門人材に求められる能力を「**専門力 × 独創力 = デザイン力**」と考え、増員する**情報専攻**と新設する**情報データ科学専攻**を有機的に連携させ、情報とデータに基づき「もの」と「こと」をグローバルに企画できるプロデューサーを育成し、**未来を切り拓くこれからの職種へ人材を輩出**する。

情報データ科学専攻の基礎となるデザイン・データ科学部は**文理横断の人材育成**を目指し、**全員が海外留学**するとともに、**大学院まで一貫した情報系、特にデータサイエンスとその活用に注力したカリキュラム**を編成している。本事業では、**実務経験のある教員**を採用し、理工学をベースとした「**創る**」情報専攻がある**世田谷**と、データサイエンスを「**活かす**」情報データ科学専攻がある**横浜**、および社会人向けの**渋谷**のキャンパスを**高臨場感でシームレスに接続する通信環境とLMS**等を融合し、**時間を超えたハイブリッド型ワークショップ環境**の充実、**学生同士のピアツーピア探求**の支援、**AIを活用したフィードバック**の支援を図る。

2. 基本情報

大学全体の収容定員数等の変化（予定）

		博士後期課程	博士前期課程	大学院計	学士課程
大学全体の情報系組織の収容定員	増員前	24	132	156	
	増員後	45	260	305	
	増分	21	128	149	0
大学の全組織の収容定員	増員前	126	604	730	
	増員後	201	1,070	1,271	
	増分	75	466		
情報系組織の収容定員の占める割合	増員前	19.0%	21.9%	21.4%	
	増員後	22.4%	24.3%	24.0%	
	増分	3.3%	2.4%	2.6%	

※正規課程の人数

※令和5年5月1日時点

改組・増員前の組織情報

課程	組織名	入学定員	収容定員	改組時期・内容
博士後期	情報系			
	総合理工学研究科 情報専攻	8	24	R6増員
	計	8	24	
	情報系以外			
	計	0	0	
博士前期	情報系			
	総合理工学研究科 情報専攻	66	132	R6増員
	計	66	132	
	情報系以外			
	計	0	0	
学士	情報系			
	計	0	0	
	情報系以外			
	計	0	0	

※情報系組織の改組・増員に関する組織のみを記入。コース等で実施の場合はコース等単位で記入。

※学士の入学定員には編入学定員を含む。

改組・増員後の組織情報（予定）

課程	組織名	入学定員	収容定員	改組時期・内容	所在地
博士後期	情報系				
	総合理工学研究科 情報専攻	10	30	R6増員	東京都世田谷区
	情報データ科学研究科				
	情報データ科学専攻	5	15	R7設置	神奈川県横浜市
	計	15	45		
	改組前との差	7	21		
	情報系以外				
	計	0	0		
	改組前との差	0	0		
博士前期	情報系				
	総合理工学研究科 情報専攻	80	160	R6増員	東京都世田谷区
	情報データ科学研究科				
	情報データ科学専攻	50	100	R7設置	神奈川県横浜市
	計	130	260		
	改組前との差	64	128		
	情報系以外				
	計	0	0		
	改組前との差	0	0		
学士	情報系				
	計	0	0		
	改組前との差	0	0		
	情報系以外				
	計	0	0		
	改組前との差	0	0		

改組・増員後の情報系組織の学位分野（予定）

課程	組織名	学位分野（主なもの6つまで）					
博士後期	総合理工学研究科 情報専攻	工学関係					
	情報データ科学研究科 情報データ科学専攻	工学関係					
博士前期	総合理工学研究科 情報専攻	工学関係					
	情報データ科学研究科 情報データ科学専攻	工学関係					
学士							

<基本情報>

改組内容: 研究科等の設置・増員

情報系組織名: <博士前期> 総合理工学研究科 情報専攻、情報データ科学研究科 情報データ科学専攻

<博士後期> 総合理工学研究科 情報専攻、情報データ科学研究科 情報データ科学専攻

情報系組織の入学定員: <博士前期> 【R6増員】改組前 66名 → 改組後 80名、【R7新設】改組後 50名

<博士後期> 【R6増員】改組前 8名 → 改組後 10名、【R7新設】改組後 5名

所在地: 総合理工学研究科 情報専攻: 東京都世田谷区

情報データ科学研究科 情報データ科学専攻: 神奈川県横浜市

未来を切り拓くこれからの職種へ人材輩出

- 情報とデータに基づき「もの」と「こと」をグローバルに企画できるプロデューサー
- デジタル、人工知能など成長領域の企業、ジョブ型採用の企業、スタートアップ
- データサイエンティスト、プロダクトマネージャー、コンサルタント上級職、研究開発職

東京都市大学

輩出



コンセプトと特徴

- 高度情報専門人材に求められる能力は「**専門力 × 独創力 = デザイン力**」
- 増員する情報専攻と新設する情報データ科学専攻を有機的に連携させ、未来を切り拓くこれからの職種へ人材を輩出

学生確保の見通し

- 学部からの進学
- TCU-リカレント教育プログラム
- 授業料減免施策

3ポリシー (DP・CP・AP) に基づく施策

- 情報専攻は、明確なディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーに基づき、産業界を含む社会のニーズ等を反映させて既に具体化
- 情報データ科学専攻の基礎となるデザイン・データ科学部は、文理横断の人材育成、全員海外留学、多くの実務家教員を採用

教育研究環境の整備

- 専攻において実務経験のある教員を採用
- 世田谷、横浜、渋谷の教室及び共有スペースを高臨場感でシームレスに接続する通信環境と、LMS等を融合
- 時空間を超えたハイブリッド型ワークショップ環境の充実、学生同士のピアツーピア探求の支援、AIを活用したフィードバックを支援

社会における人材ニーズ

- 理工学をベースとした「創る」情報専攻とデータサイエンスを「活かす」情報データ科学専攻のシナジー効果により、文系理系を問わず、確かな専門力と独創力を兼ね備えた高度情報専門人材を育成

